

鷹栖町がおもしろい2日間

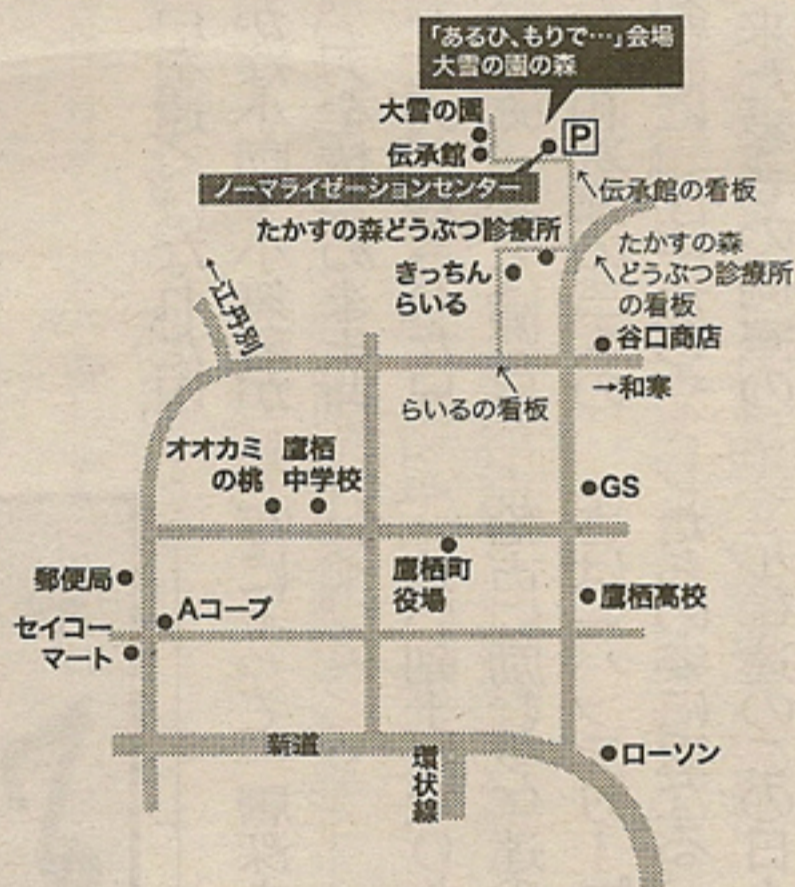
三連休の十八日と十九日、「鷹栖町がおもしろい2日間」と銘打って、様々なイベントが開かれます。

●18日午前11時から

山の麓にあるカフェ「きっちんらいる」(十六線八号)で、「SUNに1市2010」。旭川や近郊の飲食、リラクゼーション、雑貨など二十軒の店が前庭で青空市をします。今年で二回目です。五右衛門風呂も登場する予定。秋の大雪山を眺めながらゆったりのくんびり、美味しいものを食べ、歌い、踊りの一日です。午後三時まで。雨天時は店内で開催します。問い合わせは同店(☎87-5046)か、ちま弁(☎

23-9610)へ。

アクセスマップ



●18日午後5時半から

ノーマライゼーションセンター(十八線九号)で、ドキュメンタリー映画「空想の森農ある暮らし。重ねた時間と陽の匂い」が上映されます。午後五時半開場、六時上映スタート。

新得町を舞台に、二家族の日常から食卓の風景や、土の上で働く姿など

●19日午前10時から

買物公園・25-3169)で。

何気ない日々を追った映画です。きっちんらいるのオーナー松下音次郎さん(50)は「見終わるとなんともさわやかな気持ちになりますよ」と話しています。

旭川と近郊で活躍する

画家、クラフトマン、絵本作家などの作家十三人と、大雪の園のメンバーの作品を森の中に展示して、マップを片手に散策します。

午前十一時から午後三時までワークショップを開きます。米袋を使った自由な創作アート、皮を剥いた柳の枝を使った柳

「イベントを通して出

会った温かい仲間の『もりの作り』と、この森が出会ったら…。新たな出会いと、有意義な時間をあなたにも——と代表の橋本泰子さん(36)は話します。

問い合わせは橋本さん(☎090-13500-4232)へ。

アート、その場ではじまるワークショップと、愉快なイベントです。参加費は五百円。